

9月10日(火)～16日(月)は自殺予防週間です ～若者の自殺者数減少に向けて～

▷問い合わせ 障がい者・生活支援係 (☎223-3530)

皆さんは、日本の自殺者数の現状を知っていますか。

SNSの発達により自殺報道を目にする機会が多く、自殺者数は増加しているように思われますが、平成15年の3万4427人をピークに、近年、自殺者数は減少傾向にあります(令和5年は2万1837人)。

しかし、ある調査では、日本に暮らす若者のうち4人に1人が自殺を本気で考え、10人に1人が自殺未遂を経験したことがあるという結果が出ており、若者の自殺者数は増加傾向にあります。

その背景には、学校でのいじめや家庭、健康面の問題など、さまざまな原因がありますが、追い詰められた若者は、両親や祖父母、恋人、学校の友人など、身近にいる大切な人を相談相手に選ぶ傾向があります。

身近にいる人の悩みに気づいたら、声をかけ、支え合うことが自殺予防につながります。

悩みを話してくれたら、話をそらしたり、否定したり、安易に励ましたりせず、じっくり話を聞いて相談窓口を紹介してあげてください。

一人一人が身近な人の様子を気にかけて、こころのサインに気づくことが、いのちを守ることにつながります。

もし、あなたが悩みを抱えていたら、一人で悩まず相談してみませんか。

■こころのサインを見逃さないで

- ・よく眠れない ・食欲がない ・体調不良が続く
- ・集中力がなくなる ・表情が暗くぼんやりしている
- ・意欲や興味が減退する ・遅刻や欠勤が続く ・周囲との交流を避ける

■支える～もしも自殺を考えている人がいたら～

自殺を考えている人は、何らかの危険サインを発しています。身近な人の異変に気づくことが大切です。

【あなたができること】

気づき・・・いつもと違う様子、気になる様子に気づいたら声をかける

傾聴・・・話を素直に聞く。相手の気持ちや言葉を否定せず、そのまま受け止める

つなぎ・・・悩みの解決に向け、相談窓口などにつながるようサポートする

見守り・・・これまでどおりに話しかけたり、心身の負担に配慮するなど、回復を支える

■一人で悩むより、まず相談を(主な相談窓口)

▷ふくおか自殺予防ホットライン ☎092-592-0783 (24時間365日対応)

▷福岡いのちの電話 ☎092-741-4343 (24時間365日対応)

▷北九州いのちの電話 ☎653-4343 (24時間365日対応)

▷北九州市自殺予防こころの相談電話 ☎522-0874 (☎～☎・午前9時～午後5時)

※そのほかさまざまな相談窓口は、2次元コードからまとめて見ることができます。SNSでの相談もできます。



△自殺予防相談窓口

北九州いのちの電話 ボランティア電話相談員募集

「いのちの電話」は、さまざまな悩みや不安・危機に直面しながら、身近に相談相手がなく、絶望し、生きる力を失いかけてそうになっている人々に、訓練を受けたボランティア相談員が電話をとおして、共に考え、その人が自らの力で生きていくことができるよう支援していくボランティア活動です。

▷内容 【講座】10月5日～令和7年3月22日の毎週土曜日・午後2時～4時30分(一部午後5時まで)

【実習】令和7年4月～8年2月(7月に一泊研修あり)(年末年始は休み)

▷ところ 福岡県立北九州勤労青少年文化センター(北九州市小倉北区 北九州パレス)

▷受講料 3万円(テキスト代と一泊研修費用を含む)

▷募集定員 30人 ▷申込期限 9月25日(火)

▷応募資格 養成講座に参加し認定を受け、相談員としてボランティア活動ができる20歳～68歳の人

※応募方法など、詳しい内容は事務局へ問い合わせてください。

▷問い合わせ 社会福祉法人北九州いのちの電話事務局(☎652-6628)またはファクス(☎651-6595)



芦屋歴史紀行

その三百四十

芦屋歴史の里移転開館20周年
記念特別展

「妖怪！百鬼夜行〜海にひそ
むもののけたち〜」より③

前回に引き続き、芦屋にゆかりの
ある妖怪を紹介します。

【天狗】

現代の私たちが思い浮かべる天
狗像が生まれたのは、平安時代中期
以降です。その頃に書かれた「物
語」には、山中の妖しい音を天狗の
仕業とする記述があり、この時期に
はすでに山中に住む怪としての天
狗が成立していたことが分かしま
す。初期の天狗の正体は、糞鷹とさ
れ、後に嘴のある烏天狗の原型とな
りました。

一方、赤ら顔で長い鼻を持つ鼻高
天狗が成立するのは13世紀頃です。
天狗のイメージは、山伏や修験者と
呼ばれた山岳宗教者でした。音の
怪、山中の怪、荒事を好み、呪言を
よくするという天狗の特徴は、これ
ら全ての特徴が絡み合ってできあ
がりました。同時に道を踏み外した
僧侶が死後天狗になるとする説も
あります。今でも調子に乗りすぎる

ことを「天狗になる」と言います。

今回の妖怪展で

は、俗称「天狗の
爪」を展示していま

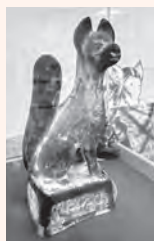


△天狗の爪

す。標本名は、カルカロドン・メガ
ロドンの歯化石です。芦屋町山鹿の
岩盤地帯で発見されました。これは
約3千万年前に生息していた全長
数十mにおよぶ巨大な古代鯨の化
石です。天狗は日本古来の大物妖怪
です。当時は正体不明の鋭い鯨の歯
化石をみて、恐ろしい天狗様の爪を
連想したのでしょう。岩手県平泉
の中尊寺、神奈川県藤沢の遊行寺な
どでは、寺宝として大切に伝えられ
ています。

【キツネ】

全国には
お稲荷さん
と呼ばれ、
身近な信仰



△キツネの石像

対象である神社が多く存在します。
しかし、お稲荷さんのご本尊はキツ
ネではありません。宇迦之御魂神と
いう神で、キツネは本来その御使い
なのです。野山にいるキツネと違っ
て我々の眼には見えません。そのた
め、神聖な狐「白狐さん」として崇

めました。

日本各地には、いたずらキツネに
化かされた話が数多く残されてい
ます。ここ、芦屋にもキツネに化か
された話が、活字化されたものだけ
でも4編残されています。そのいず
れもが芦屋と岡垣の間に広がって
いた、三里松原を舞台としていま
す。さらにそのキツネたちを慈しむ
行事が芦屋にありました。

【三里松原の寒施行】

大雪の夜、握り飯と油揚げをお稲
荷様の御使いというキツネに供え、
供養した芦屋の年中行事がありま
した。芦屋町内各区から老若が集ま
り、口々に「カンセギョウ」と叫び
ながら、松原のあちこちに竹の皮を
敷き、握り飯と油揚げを置いて回り
ました。いずれもキツネの好物と伝
えられるものです。この思いやりに
満ちた風習は、三里松原を開拓して
の飛行場の新設などによって途絶
えました。

この他にも妖怪やア
ヤカシの話が芦屋町に
は多く伝わっていま
す。ぜひ、歴史の里の
「妖怪展」で不思議な世
界をのぞいてみてくだ
さい。

(芦屋歴史の里)



特別協力：船の科学館
「海の学び ミュージアム サポート」

編集後記

▼レジャープールアクアシアンの
取材で、中学生くらいの子が
ウォータースライダーから勢い
よくプールに滑り下り、水底か
ら上がつてくるときに高く飛ん
でポーズ！その様子を友達がか
メラでパシャ！暑さに負けず夏
を全力で楽しむ姿に元気をもら
いました。皆さんの夏はいかが
でしたか。

(野中)

▼9月1日は防災の日です。私
も災害への備えが十分とは言え
ないので、まずは災害時にすぐ
に持ち運べるように防災リュッ
クの準備をしようと思います。
皆さんも日ごろからの備えを大
切にしてください（詳しくは2
ページをみてください）。

(手塚)

▼あしや花火大会は正時代か
ら続く伝統的な花火大会であ
り、「古き良き」を感じられる花
火大会だと思っています。私は
隣町の出身なので、数十年前、
自転車で1時間近くかけて見に
来ていました。会場近くに着い
た時には汗だくになっていたの
で、河川敷沿いの家から花火を
見ている人を羨ましく思ってい
ました。今年はバスの運行がな
くなるなどの影響がありました
が、今後も伝統ある花火大会が
続いてほしいと思っています。

(篠塚)

